

科目名		授業形態	担当教員名	
看護学概論		講義	土肥 加津子・益田 光子・角田 麻衣子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
看護学の学習を通し、保健・医療・福祉分野および人々の生活における看護の役割を理解する。				
授業の到達目標				
1．看護の知識を得る。 2．体験やグループワークなど参加型学習を楽しむ。 3．放射線技師と看護師との協働を考える。				
授業計画				
回	内容			
1	「看護とは」（1）看護とは （2）専門性と法的根拠			
2	「看護とは」（3）人間の尊厳と倫理 （4）看護の歴史			
3	「看護の要素」（1）観察・バイタルサイン （2）環境整備			
4	「看護の要素」（3）コミュニケーション （4）マネジメント・調整 「チーム医療における看護師の役割」			
5	「認知症者の特徴とかかわり」			
6	「看護の実際 脳卒中患者の観察を例に」			
7	「看護の“場”の拡大」（1）地域、災害、国際 （2）病院から外へ			
8	「医療、社会への貢献～看護のその先」			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%	筆記試験（60点以上合格）。		
レポート・課題	20%	毎回の講義に関するレポート提出とその内容評価。		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
看護覚え書-看護であること看護でないこと-		フローレンス・ナイチンゲール	現代社出版	
自由記載				
備考				